

JOCA Kyushu だより 2014 10月号



Japan Overseas Cooperative Association of Kyushu

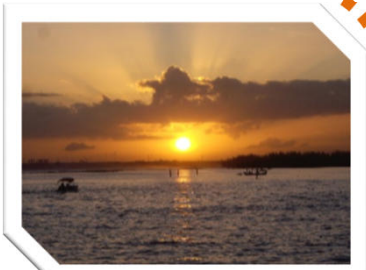
特定非営利活動法人
九州海外協力協会

「みのりの国」日本

“私たちは、日本の生活様式を尊敬する”、“日本人は気品があり、人を尊重し、非常に革新的である”、“時間厳守で品行が良く、非常にフレンドリーで正直”、“しっかりした価値観と主義を持ち、文化的である”、“日本は良き精神を持った本物の国である”、“何と云って良いのか、言葉では十分に表現できない程感銘を受けた”このようなコメントが続く。これらは、これまでに来た海外研修員の皆さんが残した日本への印象です。世界一幸せな国、GNH(総幸福量)の国と言われるブータンから見えられた先生方も同じような感想を述べてくれました。これからのメッセージはJICA青年研修の終わりに、研修員の皆さんから頂く素晴らしいプレゼントの一つです。是非会員の皆様知って頂きたいと思い、ここに紹介させて頂きました。

日本は世界に誇る経済大国ですが、これからも日本人の高い精神性やおもてなしの心を謙虚に、そして自信を持って伝えてゆくべきと感じています。途上国の皆さんはそんな日本人の精神的「みのり」に熱い期待を寄せており、それを学びに来日されていると感じます。

事務局長 丸田隆弘



H26秋募集説明会開催中！！

青年海外協力隊・日系社会青年ボランティア／シニア海外ボランティア・日系社会シニアボランティア

10月1日より平成26年度JICAボランティア秋募集が始まります。今回からポスターやパンフレットなども一新されております！！

10月5日(日)のJICA九州での説明会は、JICA九州25周年の特別説明会となっており、3時間半のフリータイムを設けております。当日は「JICA九州設立25周年感謝祭」と題し、餃子祭りやロシナンテスの川原尚行氏の講演会等、様々な

イベントが予定されております。説明会もJICA九州25周年イベントのプログラムのひとつとして入退場自由で行っておりますので、お気軽にお出かけ下さい☆

青年海外協力隊
日系社会青年ボランティア



シニア海外ボランティア
日系社会シニアボランティア



僕たちに
できることは
必ずある

カンボジアよりBOPビジネスレポート

カンボジアは現在雨季。9月20日からは日本のお盆にあたる「プチュンバン」のお休みに入り、11月の水祭りまで雨が続きます。私たちが活動するアンコールクラウ村でも雨が降り続けています。この間は急なスコールで雷が鳴り響き、カンボジアスタッフみんな雨宿りするところもなく、震えました。カンボジア人も雷は怖いようです。「落ちたらどうしよう！死ぬよね?!」とざわつくスタッフがちょっとおかしかったです。それより私は前が見えないほどの雨の方が怖かったです。

さて、私たちは現在小さな水ろ過装置「Varna」を設置し、日々水の水ろ過実験と農村の収入向上の為に「枝豆」栽培をしています。今回はリーダーのコム・キー君以外にも新たなスタッフを加えパワーアップしました。枝豆も農業名人のおばさんにアドバイスを受け、順調に育っています。残りのプロジェクト期間もこのメンバーで頑張ります!!(河野)



2014夏インターンシップ

この夏も博多事務所と八幡事務所で4名ずつインターンシップの学生を受け入れました。そして今年も例年のごとく、ほとんどが女子学生でした。当協会での経験が、インターンをしてくれた学生さんたちの今後に役立つようにと願っております。

お世話になりました。初めてのことが多く、初めは緊張していましたがとても温かい雰囲気の中で貴重な体験をさせていただきました。交流プログラムに参加する機会が多く、異文化や国際交流をさらに身近に感じることができ、英語の必要性も改めて感じました。これからの自分の将来に繋がる8日間でした。また行事などの際に遊びにいきます。お忙しい中、本当にありがとうございました。西南女学院大学 人文学部英語学科 太田黒遙



お世話になりました。実体験プログラムのお手伝いを通して、企画の運営には多くの人に関わり、何度もミーティングを重ね、緻密な計画がされていることを学びました。慣れないことも多く、戸惑うこともありましたが、憧れの職業の体験をさせて頂き、実りのある期間となりました。また、インターンシップを通して、得意分野、苦手分野が分かり、新たな自分と出会うことができました。今回学んだことを今後の生活にも活かしていけるように頑張っていきたいと思います。お忙しい中、受け入れてくださってありがとうございました。西南女学院大学 人文学部英語学科 崎迫愛香



8日間と短い期間でしたが多くのことを学ぶことができ、とても良い経験となりました。実際に現地に行った職員さんたちの体験談などが聞け、今までぼんやりとしか考えてなかった国際協力について身近に感じることが出来ました。今回学んだことをこれからの学生生活にいかしていけたらと思います。本当にありがとうございました!! 福岡女学院大学 下峰 眞生子

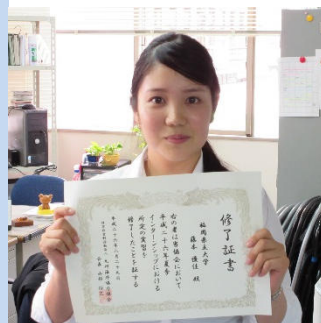
10日間という短い期間でしたが、大変お世話になりました。初めの3日間は高校生国際協力実体験プログラムで、スポーツの審判、寸劇やダンスの参加など色々なことを体験し、改めて国際協力について考えることが出来ました。ほかにも社会に出てからも役に立つ業務をさせていただきました。慣れない作業が多く大変なこともたくさんありましたが、その分自分の身になったと思いますし、こちらで学んだ経験をこれからの生活にも活かしていきたいと思います。お忙しい中、インターンをさせていただいて本当にありがとうございました。九州産業大学 国際文化学部 国際文化学科 高林亜以

最初の頃は、初めてのインターンシップで緊張し、国際協力について無知で不安だらけでした。しかし、JICAやJOCAのことを優しく教えて頂き、国際協力の関心が深まりました。JICA研修青年事業やセンター内の展示品作成に携わることができ、コミュニケーション能力や創造性について学ぶことができました。また、インターンシップを通して自分が今後すべきことや将来像が見えてきたように感じます。この貴重な体験を是非、学校や日常生活で活かすことができたらなと思っています。短い期間でしたが、本当にありがとうございました。筑紫女学園大学 人間科学部 田中美穂

短い間でしたが、毎日が刺激的で、充実した毎日を過ごさせていただきました。また、このインターン期間中に自分の将来に関して多くのヒントを得ることができました。ここで学んだことを一つのステップとしてこれからの学生生活、そして人生に十分いかしていきたいと考えています。10日間お世話になりました。本当にありがとうございました。福岡女子大学 田中梨沙

10日間と非常に短い間でしたが、温かく受け入れていただき、お世話になりました。毎日たくさん勉強させていただいて、本当に感謝しております。また、日頃聞けない貴重なお話を多くの方から聞くことができ、大変刺激的な日々でした。さらに、ちょうどブータン研修とも重なり、より多くの人と出会うことができました。このインターンシップを通して学んだことを、今後の進路選択、大学生活に活かしていきます。職員の方々、インターンシップ中にお話をしてくださった方々、感謝申し上げます。ありがとうございます。西南学院大学 経済学部 国際経済学科 富永 峻太

本当にお世話になりました。主に実体験プログラムのお手伝いや、出前講座、翻訳業務に携わらせていただいて、仕事に対する姿勢、責任感を学びました。そして、自分の将来を考える上でとてもいい経験になりました。お忙しい中、ひとつひとつ丁寧に指導してくださって本当にありがとうございました。大学でもJOCAでの貴重な体験について広めていきたいです。福岡県立大学公共社会学科 藤本優佳



高校生国際交流実体験プログラム

「この夏、キミは青年海外協力隊になる。」のスローガンのもと、今年も高校生国際交流実体験プログラムがJICA九州にて開催されました。

今年は第一期が8/6-8/8で10校45名の参加、第二期が8/20-8/22で9校40名(いずれも教員含む)の参加で行われました。

準備段階では各県国際協力推進員さんたちの周到な用意に圧倒され、プログラム中には高校生たちの急成長に圧倒されっ放しでした。

初めは知らない人ばかりで恐る恐るといった様子だった高校生たちが、アイスブレイキングなどを通してだんだんと打ち解けていったり、協力隊員になったつもりで真剣に活動計画作りに悩んでいる様子など、私も高校生の時に参加したかった!!と思わせる内容でした。(古泉)

ウェビングの様子→



←クバーラの様子



学童クラブで暑い夏♪

「北九州市・夏の特別教室」



「夏の特別教室」とは、北九州市子ども家庭局子育て支援課との協働事業で行う出前講座です。

今年で5年目を迎えました。

夏休み期間中、北九州市内の学童クラブを対象に実施され、今年度は

計16か所の学童クラブへお伺いしました。また、講師として10名の元隊員の皆様にご協力頂きました!有難うございます!

さて、この「夏の特別教室」は、元青年海外協力隊員による体験談と世界の遊びとの2本立てのプログラムで構成されています。世界の遊びでは、マダガスカル遊び「クバーラ」やバヌアツの遊び「犬とネコ」、世界の挨拶ゲームなど、毎回様々な遊びを通じて、世界とつながる時間を提供しました。

学童の担当者からは、「普段は集中力に欠けることもある児童たちが、目を輝かせて話を聞いている様子に驚いた。今でも、国旗の塗り絵を楽しんでいる。」と、大好評!

児童の皆さんからも、「パラグアイでは、破れたお金を縫って使っていて、物を大切にしているのに驚いた。私も物を大切にしようと思う。」などの感想がありました。

児童の皆さん、世界をグッと身近に感じる、暑い夏を過ごしていただけたのではないのでしょうか。

引き続き、様々なところにお伺いいたします♪ (佃)



19-2 トンガOG 藤津彰子さん

鹿児島の中学生がJICA九州訪問!

去る7月2日、鹿児島県薩摩川内市立入来中学校2年生の生徒25名が修学旅行でJICA九州国際センターへ訪問くださいました!

当日は約1時間半のプログラムで、JICA事業の紹介や協力隊体験談、館内案内を実施しました。

体験談を担当したのは米村職員。めったに聞くことのできないミクロネシア連邦の概要や、小学校教諭として活動した体験談など「面白くてためになる」お話に、終了後も生徒からたくさんの質問が飛び出しました。

担当の先生も「教科書にはない新鮮な情報によって、生徒も行ったことがない国を身近に感じる事ができたと思う。進路に悩んだり迷ったりしている生徒が多いので、進路の幅が広がった」とアンケートでお答えくださいました。

このようにJICA九州国際センター訪問プログラムでは、修学旅行の学校様向けのプログラムも実施させていただいております。是非ご活用ください!(橋口)



JICA研修員との交流プログラム



JICA九州には、今日もたくさんの国からやってきた「研修員」がいます。アフリカ・アジア・中南米・北欧・太平洋からやってきた研修員たちは国を代表する行政官や専門家です。環境や電子・工業などそれぞれの研修コースがあり、その予定は朝から17時までびっちり!

そういった研修員たちに「交流プログラム」というものが用意されています。4~9月までで21件実施しました。普段絶対に会うことのないだろう国から来た人と交流することはとても貴重な機会です! 交流する大人も子どもも皆、目をキラキラさせて話しています! 今回は北九州門司の児童クラブさんとの交流の様子をお届けします!(米村)

じゃんけん列車とか! →
(^o^)v



←お土産をいただいたりとか!
人が笑顔になるとこっちも笑顔になりますね!!

ホームステイ&ホームビジット受入家族大募集！

11月にインドネシアの高校生とカンボジアの教育関係者が来日します。各プログラムの中でホームステイとホームビジットを企画しております。そこで、それぞれの受入家族となって頂ける方を募集しております！募集内容は下記の通りです。

1. インドネシアの高校生のホームステイ

11月7日（金）17時から11月9日（日）17時まで。高校生たちは英語が話せます。高校生1～3名を受け入れてくださるご家庭を募集しております。定員に達し次第終了とさせていただきます。

2. カンボジアの教育関係者のホームビジット

11月15日（土）10時から18時まで。教育関係者は多少の英語が話せます。1～2名を受け入れてくださるご家庭を募集しております。募集期限は10月16日とさせていただきます。

各プログラムの詳細は、当協会HP（<http://www.joca-kyushu.or.jp/>）に募集要項を掲載しておりますので、そちらをご覧ください。応募用紙も掲載しておりますので、ご記入後FAXまたはメールにてご連絡をお願いいたします。両方に応募して下さってもOKですよ♪

特定非営利活動法人九州海外協力協会
〒812-0011
福岡市博多区博多駅前3-10-34 Mビル3号館
2F AB号室
TEL:092-415-6536
E-mail:ngoqshuint@joca-kyushu.or.jp

メール

料金後納
郵便

《特活》九州海外協力協会 ☆会員募集中☆

当協会では、活動に御賛同いただける団体・個人の皆様を募集しております。会員の方には四半期毎に発行しております「JOCA kyushuだより」をお送りさせていただいているほか、当会主催、共催のイベント情報などをご案内しております。是非とも、宜しく願い致します。

※ご関心のある方は、当会までお問い合わせ下さい。

JOCA Kyushu ぶろぐ

スタッフが日々の業務やそれぞれの日常を徒然なるままに綴っております。お時間のあるときにぜひご覧下さい。毎週水曜日更新！コメントお待ちしております！

<http://blogs.yahoo.co.jp/jocakyushu/MYBLOG/yblog.html>

《編集後記》

この夏は雨ばかりで博多はまるで雨季でした。皆様の所はいかがだったでしょうか？

しかし、9月に入り、ようやく晴れ間も見えてきました。このまま晴天が続いてほしいものです。

皆様の毎日も晴れ間でありますように。



発行 特定非営利活動法人 九州海外協力協会

〒812-0011

福岡市博多区博多駅前3-10-34

Mビル3号館 2F AB号室

TEL:092-415-6536

FAX:092-415-6518

HP:www.joca-kyushu.or.jp/

E-mail:ngoqshuint@joca-Kyushu.or.jp

